

平成21年第2回竜王町議会定例会（第4号）

平成21年6月19日

午後1時00分開議

於 議 場

**1 議 事 日 程（4日目）**

- 日程第 1 議第52号 竜王町職員懲戒審査委員会委員の任命について
- 日程第 2 議第42号 竜王町国民健康保険税条例の一部を改正する条例  
（教育民生常任委員会委員長報告）
- 日程第 3 議第44号 竜王町都市公園条例の一部を改正する条例  
（総務産業建設常任委員会委員長報告）
- 日程第 4 議第45号 平成21年度竜王町一般会計補正予算（第2号）  
（総務産業建設常任委員会委員長報告）
- 日程第 5 議第46号 平成21年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）  
補正予算（第1号）  
（教育民生常任委員会委員長報告）
- 日程第 6 議第51号 平成21年度竜王町一般会計補正予算（第3号）  
（総務産業建設常任委員会委員長報告）
- 日程第 7 議会広報特別委員会委員長報告
- 日程第 8 合併調査特別委員会委員長報告
- 日程第 9 地域創生まちづくり特別委員会委員長報告
- 日程第10 所管事務調査報告  
（議会運営委員会委員長報告）  
（総務産業建設常任委員会委員長報告）  
（教育民生常任委員会委員長報告）
- 日程第11 議員派遣について

## 2 会議に出席した議員（12名）

1番	岡山富男	2番	大橋弘
3番	村田通男	4番	山田義明
5番	山添勝之	6番	圖司重夫
7番	貴多正幸	8番	蔵口嘉寿男
9番	菱田三男	10番	小森重剛
11番	若井敏子	12番	寺島健一

## 3 会議に欠席した議員（なし）

## 4 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

町長	竹山秀雄	副町長	青木進
教育長	岡谷ふさ子	会計管理者	布施九藏
総務政策主監	川部治夫	住民福祉主監兼 健康推進課長	山添登代一
産業建設主監	小西久次	総務課長	松瀬徳之助
政策推進課長	杼木栄司	生活安全課長	福山忠雄
住民税務課長	若井政彦	福祉課長	吉田淳子
産業振興課長 兼心得兼 農業委員会事務局 長	井口和人	建設水道課参事	竹内修
教育次長 兼生涯学習課長	赤佐九彦	学務課長	富長宗生

## 5 職務のため議場に出席した者

議会事務局長	村井耕一	書記	古株三容子
--------	------	----	-------

開議 午後1時00分

○議長（寺島健一） 皆さん、こんにちは。

ただいまの出席議員数は、12人であります。よって、定足数に達していますので、これより平成21年第2回竜王町議会定例会を再開いたします。

これより、本日の会議を開きます。

皆さんのお手元に、滋賀県市町土地開発公社、株式会社みらいパーク竜王ならびに財団法人竜王町地域振興事業団の事業報告、経営報告等を説明する書類を配付いたしましたので、よろしくお願いいたします。

議事に入ります前に、去る6月8日の本会議で、報第1号、平成20年度竜王町一般会計繰越明許費繰越計算書について、竹山町長より発言を求められておりますので、これを許可いたします。竹山町長。

○町長（竹山秀雄） 報第1号、平成20年度竜王町一般会計繰越明許費繰越計算書につきましては、地方自治法施行令第146条第2項の規定によりご報告申し上げたところでございますが、本繰越明許費繰越計算書の子育て応援特別手当事業とまちづくり交付金事業での財源内訳につきまして、一部誤りがありました。

内容につきましては、お手元配付の正誤表のとおりでございます。訂正させていただきますとともに、お詫びを申し上げます。

○議長（寺島健一） 質疑がありましたら、これを認めることにいたします。質疑ありませんか。4番、山田議員。

○4番（山田義明） ただいまの繰越明許費に関しまして訂正していただきました。このような金額的にも大きい訂正というのは、非常に遺憾だなというような思いでございます。

今回、なぜこのようなミスが発生したのか、また、再発防止はどのようにされるのか、ひとつその辺をお尋ねしたいと思います。よろしくお願ひします。

○議長（寺島健一） 青木副町長。

○副町長（青木 進） ただいま繰越明許費の訂正を町長から発言をさせていただきまして、そのことについて山田議員さんからご質問いただきましたので、お答えさせていただきます。

今回の繰越明許費繰越計算書につきましては、計10件を報告させていただいたところでございます。このことにつきましては、国の緊急経済対策等に関連いたしまして、一部事業の前倒しを含めまして過去にない大変多くの繰越事業の措置をさせていただいたところでございます。

中でも、今回訂正をお願いいたしました子育て応援特別手当事業につきまして、平成20年度中の事務費の一部について歳入された国庫支出金がございまして、すなわち既収入特定財源8万8,289円が未収入特定財源に算入されていたところがございます。それにつきまして既収入特定財源に訂正をお願いいたしましたところがございます。

また、もう1件のまちづくり交付金事業につきましては、1月の臨時議会におきまして大変多くの補正をさせていただきました。このまちづくり交付金事業につきましては、各課にわたる事業でございまして、1月の臨時会におきまして土木費に一括計上するように補正予算措置をさせていただいたところがございます。その後におきまして、武道館にかかりますまちづくり交付金事業につきましては、一部防災拠点ということで避難施設ということをお認めいただきまして、補助率が40%から45%に引き上げをいただいたところがございます。

この引き上げられた率での国庫補助金につきまして、それを算出して当初の1日目の議会の繰越計算書の財源内訳の作成をさせていただきましたが、歳入での国庫支出金の実はこの分予算化をされておりました。したがって、繰越計算書の国庫支出金の額につきまして訂正をさせていただくものでございます。

なお、この国庫支出金につきましては予算上措置をできておりませんが、実際には平成21年度に繰り越しとして事業に見合った補助金を歳入させていただくことを申し添えたいと思います。

いずれにいたしましても、このような繰越計算書の算定にあたりまして、チェック体制の甘さからこのようなミスが発生したものでございます。深くお詫びを申し上げますとともに、今後は十分なチェックをしまいる所存でございますので、何とぞご理解を賜りますよう、訂正方よろしくお願ひ申し上げます。

○議長（寺島健一） ほかに質疑ありませんか。4番、山田議員。

○4番（山田義明） 今の答えではわからない面があるのです。国庫支出金の中にいろいろと項目があるのだけれども、そういったことを見落とされたのか、内訳があったのか、そういったことも聞いてないものですので、再発防止をするためには、そういったことがはっきりとわかってないと再発防止ができないと思うのです。その辺がしっかりと説明してもらってないので、国庫支出金と一括で言われると、いろいろな支出がありますので、その辺どういう格好になるのか。ただ単なるまちづくり交付金の中の国庫支出金だけを見落とされたのか。それをお尋ねしたいです。

○議長（寺島健一） 青木副町長。

○副町長（青木 進） ご質問にお答えいたします。子育て応援特別事業につきましては、国庫補助金でございます。交付金事業でございますが、事務費の一部が歳入で入っておったものを既収入とせずに未収入とした取り扱いでございます。まちづくり交付金は交付金事業でございますけれども、これも予算上は国庫補助金でございます。まちづくり事業の中での武道館にかかる部分の予算措置ができていなかったということでございますので、先ほどお答えさせていただいたとおりでございます。その分だけでございますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（寺島健一） 4番、山田議員。

○4番（山田義明） そうしたら、今後もそういうことのないように、またよろしくお願ひしたいと思ひます。以上です。

○議長（寺島健一） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでございます。

それでは、これより議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第 1 議第 5 2 号 竜王町職員懲戒審査委員会委員の任命について

○議長（寺島健一） 日程第 1 議第 5 2 号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。竹山町長。

○町長（竹山秀雄） ただいま上程いただきました議第 5 2 号につきまして、提案理由を申し上げます。

議第 5 2 号、竜王町職員懲戒審査委員会委員の任命につきましては、地方自治法施行規程第 1 7 条第 5 項の規定により議会の同意を求めるものでございます。去る 6 月 9 日付けで、小西久次氏より竜王町職員懲戒審査委員会委員の辞任願いが提出され、同日付けで受理したものでございます。このことにより、竜王町職員懲戒審査委員会委員に欠員が生じたものでございます。地方自治法施行規程第 1 7 条第 5 項の町職員の中から 1 人を委員にする規定によりまして、川部治夫氏を任命いたしたく提案申し上げます。

ご承認を賜りますようお願い申し上げます。

ます。

○議長（寺島健一） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質疑はこれで終結し、討論は省略して、これより採決を行います。日程第1 議第52号を原案のとおり同意することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（寺島健一） 起立全員であります。よって日程第1 議第52号は原案のとおり同意することに決定されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第 2 議第42号 竜王町国民健康保険税条例の一部を改正する条例  
(教育民生常任委員会委員長報告)**

○議長（寺島健一） 日程第2 議第42号を議題といたします。

本案は、教育民生常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。教育民生常任委員会委員長、圖司重夫議員。

○教育民生常任委員会委員長（圖司重夫） 議第42号、教育民生常任委員会報告。

平成21年6月19日

委員長 圖司 重夫

去る6月11日の本会議において本委員会に審査の付託を受けました議第42号、竜王町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について、審査の経過と結果を報告します。

本委員会は、6月11日午後1時40分より第1委員会室において委員全員出席のもと会議を開き、竹山町長、山添住民福祉主監、若井住民税務課長の出席を求め、説明を受け審査いたしました。

議第42号、竜王町国民健康保険税条例の一部を改正する条例は、地方税法等の一部を改正する法律が平成21年3月31日に公布され、それに伴う改正規定が平成22年1月1日・4月1日および平成23年1月1日から施行されることによる一部改正で、主たる内容は、新たに追加された附則第3項は、上場株式等

による配当所得に係る国民健康保険税の課税の特例として、所得割額の算定につき総所得金額に配当所得を加えること、附則第7項は、上場株式等に係る譲渡損失の損益通算および繰越控除に係る国民健康保険税の課税の特例として、その配当所得について損益通算および繰越控除を行った場合は、その後の金額で所得割額を算定することを、それぞれ追加するものです。

その他、附則の追加による項ずれや、土地の長期譲渡所得に係る特別控除の創設に伴う租税特別措置法の改正による引用規定の追加、および金融商品の譲渡所得を先物取引に係る他の雑所得と同様に課税の特例に追加するものです。

委員会での主な質疑応答。問 町内で改正に伴う対象者はおられるのか。答 住宅ローン・株式譲渡等の関係で、対象者がおられます。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたので報告いたします。

○議長（寺島健一） ただいま、教育民生常任委員会委員長より審査の経過と結果の報告がございました。

これより、委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第2 議第42号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（寺島健一） 起立全員であります。よって日程第2 議第42号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第 3 議第44号 竜王町都市公園条例の一部を改正する条例  
(総務産業建設常任委員会委員長報告)**

○議長（寺島健一） 日程第3 議第44号を議題といたします。

本案は、総務産業建設常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。総務産業建設常任委員会委員長、山田義明議員。

○総務産業建設常任委員会委員長（山田義明） 報告します。議第44号、総務産業建設常任委員会報告。

平成21年6月19日

委員長 山田 義明

去る6月11日の本会議におきまして本委員会に審査の付託を受けました議第44号、竜王町都市公園条例の一部を改正する条例について、審査の経過と結果を報告します。

本委員会は、去る6月12日午前9時より第1委員会室において、委員全員出席のもと会議を開きました。町執行部より竹山町長、川部総務政策主監、山添住民福祉主監、吉田福祉課長の出席を求め、説明を受け審査を行いました。

議第44号、竜王町都市公園条例の一部を改正する条例は、地域介護・福祉空間整備交付金を活用し、現在、竜王町総合運動公園の敷地内に多世代交流型高齢者運動効果推進拠点施設であるスポーツジムならびにスタジオの建設が進んでおり、この施設を竜王町都市公園条例別表第1に規定する有料公園施設として位置づけるとともに、別表第3に規定する有料公園施設の使用料金の制定が必要になることから、一部改訂を行うものです。

なお、使用料の額については、過日、竜王町公共料金等審査委員会にて諮問され、妥当な使用料であると答申書が出されたものです。

主な内容は、施設の使用可能な時間を午前9時30分から午後9時30分までとする。使用料については一人1回2時間で、町内および町外の者を分け、町外の方へは1.5倍の金額です。町内の方の使用料は、個人一般が400円、中学・高校生は200円、高齢者・障がい者は200円とするものです。スポーツジムについては利用回数券（11回券）があります。

主な質疑応答。問 今回改正されるスポーツジムの使用時間設定と料金は他の市町と比較すると個人一般の使用時間設定も長く、時間当たりの料金が高いが、どのようにして決められたのか。答 器具も22種類入れ充実するとともに、器具の使用に当たり準備や使用後のクールダウンの時間が必要で、都市公園内の他のプールや採暖室との使用時間および料金との整合性も必要なので、このようになりました。なお、料金等については、この設定が上限なので、利用料金の設定時に考慮します。

以上、慎重審査の結果、賛成多数で原案どおり可決すべきものと決しましたので、報告いたします。以上でございます。

○議長（寺島健一） ただいま、総務産業建設常任委員会委員長より審査の経過と結果の報告がございました。

これより、委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第3 議第44号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（寺島健一） 起立多数であります。よって日程第3 議第44号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第 4 議第 45号 平成21年度竜王町一般会計補正予算（第2号）

##### （総務産業建設常任委員会委員長報告）

○議長（寺島健一） 日程第4 議第45号を議題といたします。

本案は、総務産業建設常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。総務産業建設常任委員会委員長、山田義明議員。

○総務産業建設常任委員会委員長（山田義明） 議第45号、総務産業建設常任委員会報告。

平成21年6月19日

委員長 山田 義明

去る6月11日の本会議において本委員会に審査の付託を受けました議第45号、平成21年度竜王町一般会計補正予算（第2号）について、審査の経過と結果を報告いたします。

6月12日午前9時より第1委員会室において委員全員出席のもと会議を開き、竹山町長、川部総務政策主監、小西産業建設主監、松瀬総務課長、田中建設水道課長のほか担当者の出席を求め、説明を受け審査いたしました。

平成21年度竜王町一般会計補正予算（第2号）は、補正予算第1号に2,500万円を追加し、歳入歳出の総額を49億5,640万円に改めるもので、今回

の補正については新型インフルエンザの流行に備えた対策、耕作放棄地の増加や担い手の経営耕地の分散化による規模拡大意欲の低下に対応するための面的集積等交付金の増額、町内通行車両の交差点での交通量調査および武道交流会館建築に伴う土地名義等の変更委託料の増額との説明を受けました。

歳入補正予算の主なものは、農地流動化推進対策事業費県補助金230万円、学校不適応支援事業委託金98万2,000円、前年度繰越金2,099万円。

歳出補正予算の主なものは、武道交流会館建築工事1,317万1,000円、農地流動化等推進対策費300万円、社会体育施設建築事業170万2,000円、道路交通体系基盤調査業務委託料150万円、保健衛生総務費・一般管理135万円、学校不適応支援事業98万3,000円。

主な質疑応答。問 道路交通体系基盤調査業務委託料の調査の詳細を知りたい。  
答 町内の主要交差点5ヵ所において現状の通過量を12時間にわたり平日と休日とで把握し、竜王インターチェンジ関連道路整備検討協議会に諮問するための資料とするためです。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたので、報告いたします。以上です。

○議長（寺島健一） ただいま、総務産業建設常任委員会委員長より審査の経過と結果の報告がございました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第4 議第45号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（寺島健一） 起立全員であります。よって日程第4 議第45号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

日程第 5 議第46号 平成21年度竜王町国民健康保険事業特別会計(事業勘定)  
補正予算(第1号)

### (教育民生常任委員会委員長報告)

○議長(寺島健一) 日程第5 議第46号を議題といたします。

本案は、教育民生常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。教育民生常任委員会委員長、圖司重夫議員。

○教育民生常任委員会委員長(圖司重夫) 議第46号、教育民生常任委員会報告。

平成21年6月19日

委員長 圖司 重夫

去る6月11日の本会議において本委員会に審査の付託を受けました議第46号、平成21年度竜王町国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)について、審査の経過と結果を報告します。

本委員会は、6月11日午後1時40分より第1委員会室において委員全員出席のもと会議を開き、竹山町長、山添住民福祉主監、若井住民税務課長の出席を求め、説明を受け審査いたしました。

議第46号、平成21年度竜王町国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)は、既決予算に歳入歳出それぞれ6,223万2,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を9億4,823万2,000円に改めるものです。

補正予算の主な内容は、歳出では一般被保険者から退職被保険者への振替(110名)を行ったことによる退職被保険者等療養給付費が1,493万円の増額、高額療養費が223万円の増額、出産育児一時金については国の緊急少子化対策に伴う出産育児一時金の引き上げにより60万円の増額、後期高齢者支援金が1,220万2,000円の増額、さらに老人保健医療費拠出金が平成19年度老人保健医療費拠出金の精算額の確定に伴い3,182万4,000円の増額となっています。

歳入では、国庫支出金が500万円、国庫補助金が財政調整交付金として140万円、出産育児一時金の引き上げ分として30万円、療養給付費等交付金が4,950万円、繰越金が463万2,000円のそれぞれ増額です。

委員会での主な質疑応答。問 老人保健医療拠出金が3,182万円余りの補正となっているが、予測できなかったのか。答 平成19年度拠出金の精算金ですが、全国平均で見ているところであり、予測不可能な部分があります。

問 特定検診で臨時職員25万円の手当は、いつのものなのか。答 今後雇用し、支払う予定のものです。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたので、報告いたします。

○議長（寺島健一） ただいま、教育民生常任委員会委員長より審査の経過と結果の報告がございました。

これより、委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第5 議第46号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（寺島健一） 起立全員であります。よって日程第5 議第46号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第 6 議第 5 1 号 平成 2 1 年度竜王町一般会計補正予算（第 3 号）

### （総務産業建設常任委員会委員長報告）

○議長（寺島健一） 日程第6 議第51号を議題といたします。

本案は、総務産業建設常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。総務産業建設常任委員会委員長、山田義明議員。

○総務産業建設常任委員会委員長（山田義明） 報告します。議第51号、総務産業建設常任委員会報告。

平成21年6月19日

委員長 山田 義明

去る6月11日の本会議において本委員会に審査の付託を受けました議第51号、平成21年度竜王町一般会計補正予算（第3号）について、審査の経過と結果を報告いたします。

6月12日午前9時より第1委員会室において委員全員出席のもと会議を開き、竹山町長、川部総務政策主監、松瀬総務課長のほか担当者の出席を求め、説明を受け審査いたしました。

平成21年度竜王町一般会計補正予算（第3号）は、補正予算（第2号）に7,200万円を追加し、歳入歳出の総額を50億2,840万円に改めるもので、今回の補正については、深刻な経済危機を好転させるため、地球温暖化対策、安全・安心の実現、その他将来に向けた地域の実情に応じたきめ細かな事業の積極的実施という趣旨を踏まえつつ、環境に配慮した公用車の更新、災害に備えた防災備品・生活用品の購入、地上デジタル放送受信対応テレビの更新等、早急に対応すべき事業について増額補正を行ったと説明を受けました。

歳入補正予算の主なものは、学校情報通信技術環境整備事業補助金2,517万円、緊急経済対策補助金4,818万円の増です。前年度繰越金については、135万円の減です。

歳出補正予算の主なものは、小学校教育用コンピュータ整備事業3,127万円、中学校コンピュータ整備事業1,486万円、防災資機材整備事業723万3,000円、公用自動車購入事業692万3,000円、総合庁舎管理事業403万9,000円、竜王幼稚園管理運営費225万5,000円、竜王西幼稚園管理運営費164万円、道路橋梁維持補修費156万8,000円。

委員からの主な質疑応答は、問 交通安全対策費で青色蛍光灯500基を予定されているが、どこを主に変えるのか。答 町全体で1,000基ほどあるが、そのうちの半分で不審者が出た所を中心に交換します。

意見としては、残っている経済危機対策臨時交付金については、住民さんの要望を各議員さんが以前より代弁している要件も考慮し、活用してほしい。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたので、報告いたします。以上でございます。

**○議長（寺島健一）** ただいま、総務産業建設常任委員会委員長より審査の経過と結果の報告がございました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（寺島健一）** ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（寺島健一）** ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第6 議第51号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

- 議長（寺島健一） 起立全員であります。よって日程第6 議第51号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第 7 議会広報特別委員会委員長報告

- 議長（寺島健一） 日程第7 議会広報特別委員会委員長報告を議題といたします。  
議会広報特別委員会委員長、貴多正幸議員。

- 議会広報特別委員会委員長（貴多正幸） 議会広報特別委員会報告。

平成21年6月19日  
委員長 貴多 正幸

本委員会は、平成21年第1回定例会閉会後の4月2日委員1名欠席、4月7日委員全員出席、4月13日委員1名欠席、4月21日委員全員出席のもと委員会を開催し、5月1日に議会だより147号を発行しました。

また、平成21年第2回定例会開会中の6月10日に委員全員出席のもと議会だより148号の編集会議を開催し、ページごとの役割分担、文字数等について検討しました。

今後も委員それぞれが協力しながら、町民に親しまれる、わかりやすい議会だよりの発行に努めてまいります。

以上、議会広報特別委員会報告といたします。なお、本委員会は引き続き閉会中も調査活動を続けていきたいと委員全員で決めておりますので、議長よろしくお取りはからい下さいますようお願いいたします。

- 議長（寺島健一） ただいまの議会広報特別委員会委員長報告に対して、質問がありましたら発言願います。

[「なし」の声あり]

- 議長（寺島健一） ないようでありますので、お諮りいたします。

委員長報告のとおり、閉会中も継続して調査活動を認めることにいたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

- 議長（寺島健一） ご異議なしと認めます。よって委員長報告のとおり、閉会中も継続して調査活動を行うことに決しました。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第 8 合併調査特別委員会委員長報告

○議長（寺島健一） 日程第8 合併調査特別委員会委員長報告を議題といたします。

合併調査特別委員会委員長、蔵口嘉寿男議員。

○合併調査特別委員会委員長（蔵口嘉寿男） 合併調査特別委員会報告。

平成21年6月19日

委員長 蔵口 嘉寿男

本調査特別委員会は、去る6月15日午後1時より第1委員会室において、委員全員出席のもとに委員会を開催いたしました。竹山町長のあいさつを受けた後、去る3月定例議会において本特別委員会の意見集約をするとの確認のもとに、委員長提出の素案「第14期議会合併調査特別委員会まとめ」について審議いたしました。

素案全文を朗読後、表現や字句等について審議し、一部の字句修正を含め意見集約のまとめが、原案どおり承認されました。本特別委員会のまとめは12ページに及びますが、最終項の「総合的な意見集約」を朗読いたしまして、本特別委員会の報告といたします。

総合的な意見集約。1. 住民自治の本旨から、合併の判断は町民一人ひとりが合併の状況や情報を共有して判断していかなければならないことは言をまたないところであるが、その時期と判断に要するエネルギーは大変なものであると想像される。そのためには、拙速に合併の判断をすることなく、住民の合併に対する理解や合意を最優先すべきだと考える。

2. 前段に合併にかかわる諸情勢と経過および動向をまとめてきたが、近隣市町からの合併の意向打診や申し入れは現時点では正式にはなく、合併する、合併しないを別にして、当面、竜王町の地域振興や活性化に向けて自立のまちづくりを推進し、特に財政基盤の安定に努めるべきである。

3. 自立のまちづくりを当面目指すことが現時点の当合併調査特別委員会の意見集約であるが、合併しないという1つの判断ではなく、道州制の推進や合併をめぐる諸情勢の変化により、今後も将来に向けて合併を視野に入れた情報の提供を行い、合併の議論や判断をする必要がある。

4. 今後とも、行政が住民自治すべてを担うのではなく、住民が自発的に地域や竜王町域を含めたまちづくり意識を高めていくことに力点を置き、その推進と体制づくりに努めるべきである。

以上が、本特別調査委員会のまとめの概略であります。さらに、本特別委員会は、近々に政府の地方制度調査会が「平成の合併」を来年3月末で打ち切るこ

とを盛り込んだ答申を出すとの情報があることや、今議会を1つの区切りとして意見集約をまとめたこともあり、本特別委員会は今議会をもって審議を終結することを委員全員で決めておりますことを、ご報告いたします。また、1年9ヶ月にわたる本特別委員会の審議に、執行部をはじめ関係皆様方には格別のご高配とご協力を賜りましたことに、厚くお礼申し上げます。以上、合併調査特別委員会報告といたします。

○議長（寺島健一） ただいまの合併調査特別委員会委員長報告に対して、質問がありましたら発言願います。

[「なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ないようでありますので、質問はこれで終結いたします。

合併調査特別委員会の委員各位におかれましては、合併新法、道州制の推進や合併をめぐる諸情勢を視野に入れながら、慎重に各般にわたって調査・研究に努められ、大変ご苦労さまでございました。各委員のこの間における活動に対し、心から厚く御礼を申し上げます。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第 9 地域創生まちづくり特別委員会委員長報告

○議長（寺島健一） 日程第9 地域創生まちづくり特別委員会委員長報告を議題といたします。地域創生まちづくり特別委員会委員長、山添勝之議員。

○地域創生まちづくり特別委員会委員長（山添勝之） 地域創生まちづくり特別委員会報告。

平成21年6月19日

委員長 山添 勝之

本委員会は、去る5月19日午前9時から（仮称）三井アウトレットパーク、滋賀竜王建設予定地において現地視察を、委員1名欠席のもと町執行部より青木副町長、川部主監、小西主監、杼木課長、竹内参事、小椋参事の出席を求め、三井不動産より柳原副参事、大林組より木野所長、小川工場長から説明を受け、現在の進捗状況の調査活動を行いました。

本日までの進捗率は18%で、予定では15%ですので、3%の早期進捗率となっております。土木工事終了後、建設着工予定は本年夏頃です。

主な意見として、施設からの全体排水について心配りをされていると思われるが、調整池の管理を完全にし、善光寺川への排水になお一層気をつけていただきたい。

主な質疑応答は、問 工事着工以来、希望が丘団地住民からの苦情は無いか。  
答 2件の苦情がありましたが、重機が最も接近した時で、よく説明をして納得していただきました。現在はありません。

続いて、国道477号ほかの道路改良工事を視察しました。工期、平成21年3月中旬から平成22年5月末日（予定）となっております。本日までの進捗率は、計画・実施とも7%です。迂回路供用開始は平成21年5月22日です。

主な質疑応答は、問 町道の雑草管理について対応はどう考えているのか。答 今後の問題として、検討し対応します。

問 名神南交差点附近の雑木雑草がこのままでは非常に見苦しい。せつかく道路がきれいになっても、これでは見栄えがしない。下草刈り等の整備が必要と思うが、どのように考えているか。答 この場所の使用方法を含めて現在検討中です。以上、現地にて説明・報告を受けました。

続いて、本委員会は、定例会中の6月15日午前9時から301会議室において、委員全員出席のもと竹山町長、川部主監、小西主監、桴木課長、田中課長、小椋参事、竹内参事の出席を求め、調査活動を行いました。

1) (仮称)「三井アウトレットパーク」の進捗状況について。1. アウトレットとは従来の生産販売過程で在庫品となったり、サンプル品またはB級品が発生し廃棄処分されるなど、通常ルートでの販売に適さない商品のことです。バラエティに富んだ国内外の有力ブランドメーカー直営による商品を安価で販売提供する店舗の集積したものを、アウトレットモールと呼びます。しかし、供給量に限りがあり、プロパー店への配慮から、中心市街地での出店は難しいとされています。

広域商圈として車で45分～90分程度で、高速道路等の交通利便性の高い立地が求められています。竜王における立地については、今までから空白地帯であり、関西圏の神戸と中京圏の長島の間位置することから、大変有望なマーケットとして期待されています。開発のコンセプトとして、現在の時代背景や外部環境から3つの点に着目しています。

1つ目には社会的な環境意識の高まり、2つ目に商業地区を訪れる客が買い物以外の楽しみや憩いなど、時間消費的な要素を求めている等顧客ニーズの変化、3つ目として当該地が水と緑に恵まれた自然豊かな立地であることです。これら3点を踏まえて、当計画開発コンセプトのキーワードを「環境共生型アウトレットモールの創造」と設定しております。

ランドスケープ（人工環境と自然環境の調和を目指した外部空間構成）として周辺環境に配慮した配置計画とし、建物と駐車場の周辺に緑地ゾーンを設け、八重谷沈砂池や鏡山との間に「緑の緩衝帯」を設ける。池に面した半島部分には、「緑に溢れたふれあいと憩いの空間」として緑地広場や噴水と遊具の設置を検討しており、池に沿った歩道部分では、花をつける樹木の列植や休憩スペースなどを設けた季節感あふれるプロムナードを計画しています。

建物の高さの設定にあたっては、八重谷沈砂池の対岸から見て鏡山の稜線を遮らないように配慮しております。

建物計画について、外壁は緑や茶系などのアースカラーを基調とし、周辺環境に溶け込んだ配色を計画しており、また、サインや看板等の掲示については、県関係部署と調整しながら設定します。

平面計画として、施設を中心に大屋根を掛けたイベントスペースと地元産品も扱うエンクロズドモール、憩いの場となる緑地を据えることにより、賑わい連携の場を創出する計画をしております。また、池や緑地に面し眺望も絶好の立地であることから、2階にフードコートを設置し開放的なオープンテラスを設け、建物内にいながら季節感を堪能できる施設とします。

現在検討中の環境対応メニューとして、LED照明の設置、環境負荷の小さい空調熱源方式、自然エネルギーの活用、路線バスやシャトルバス等の導入を検討することにより、マイカー以外の交通手段の整備を進めています。

以上、本体部分における概要を、三井不動産作成のパワーポイントにより説明を受けました。

続いて、三井アウトレットパークに関係する国道477号を含む道路問題について説明を受けました。竜王インターチェンジは現在、入口は3ブースでETC専用は1ブースで、出口は5ブースでETC専用は同じく1ブースです。アウトレットのオープンと併せ高速料金1,000円システムが施行されることにより極端な交通量の増加が懸念されることになり、ETCブースの増設をネクスコに対し申し入れております。竜王インターチェンジ関連道路整備検討協議会のメンバーでもありますので、この点については十分承知をいただいております。

いずれにしても、アウトレットパークオープンの影響が、他の竜王インターまた国道477号の一般使用者に対し迷惑がかからないように対応したいと考えております。

主な質疑応答は、問 国道477号竜王インター南交差点から菩提寺方面へ約200m先へ進んだところのS字カーブになっている道路を、これを機に直線にし、その辺りまで車線増幅することはできないのか。答 計画当初、当該交差点は30m程の車幅変更でしたが、現在は70mに変更させています。この件については今後の課題とします。

問 ネクスコに対し竜王インター改良等の申し入れを行っているのか。答 竜王インターチェンジ内の名古屋・北陸方面からと京都・大阪方面からの合流点の問題について、善処するよう申し入れております。

主な意見として、駐車場問題については臨時措置として近江観光用地・町有地の整備をするのみならず、雪国まいたけ用地を活用すべきである。交通混雑対策にも有効な手段と思われる。また、竜王インターチェンジ改良問題については、三井アウトレットパークに拘わる件のみならず、竜王町交通対策の根幹の問題です。今後早急に論議を重ね、対処していかねばなりません。

2. タウンセンターにおける商業施設の動向について。最近の経過。平成21年5月1日、農業振興地域農用地区域除外（白地）。平成21年3月下旬、西通り線等周辺道路・公民館拡張の用地取得。平成21年4月～8月、西通り線改良工事。平成21年2月～5月末、文化財試掘調査。平成21年5月末、商業施設開発事前協議提出。

今後の見通し。開発手続事前協議、7月。地元等事業概要説明、7月頃。（小口区・商工会）。地区計画手続き、7月～10月。開発申請・農地転用、11月末を目標。文化財本堀調査、10月から（本堀調査の必要性が出たため）。造成着手見込み、12月から。建築工事見込み、22年6月頃から。商業施設開店見込み、22年末頃（事業者と調整中）。

施設規模概要。総敷地面積約1万9,600㎡、建設敷地面積7,237㎡。駐車場・通路等1万1,634㎡。緑地719㎡。駐車場台数302台。駐輪台数50台。雨水屋外地下貯留施設駐車場2,500㎡。

店舗、説明。日常生活用品店舗、鉄骨平屋建約6,000㎡。生活サービス等施設、鉄骨二階建約1,000㎡。規模については、詳細計画を検討される中で変更もあります。

ゲート。町道西通り線から2ゲート（ただし1ゲートは業者専用）、県道小口川守線から1ゲート。

主な質疑応答は、問 この計画が始まった当時、この地域を中心としたコミュ

ニティバスを運行することだったが、その計画はどうなっているのか。答  
今後の検討課題としております。

以上、地域創生まちづくり特別委員会報告とします。なお、本委員会は引き続  
き閉会中も調査活動を続けていきたいと委員全員で決めておりますので、議長よ  
ろしくお取り計らい下さいますようお願いいたします。

○議長（寺島健一） ただいまの地域創生まちづくり特別委員会委員長報告に対して、  
質問がありましたら発言願います。

[「なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ないようでありますので、お諮りいたします。委員長の報告の  
とおり、閉会中も継続して調査活動を認めることにいたしたいと思いますが、こ  
れにご異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（寺島健一） ご異議なしと認めます。よって、委員長報告のとおり閉会中も  
継続して調査活動を行うことに決しました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第 10 所管事務調査報告

（議会運営委員会委員長報告）

（総務産業建設常任委員会委員長報告）

（教育民生常任委員会委員長報告）

○議長（寺島健一） 日程第 10 所管事務調査報告を議題といたします。

各委員長より報告を求めます。議会運営委員会委員長、岡山富男議員。

○議会運営委員会委員長（岡山富男） 議会運営委員会報告。

平成 21 年 6 月 19 日

委員長 岡山 富男

本委員会は、去る 3 月 30 日午前 9 時より第 1 委員会室において、委員全員出  
席のもと委員会を開催しました。執行部より竹山町長、小西総務政策主監、赤佐  
総務課長、奥参事、八尋係長の出席を求め、町長あいさつの後、平成 21 年第 2  
回臨時議会に提出される提案事件について説明を受けました。

今回提案される案件は、一般会計の補正予算 1 件、専決処分の承認 2 件の計 3  
議案であります。本委員会は、会議録署名議員の指名について、会期および審議  
の日程について、提出議案の処理について審査決定しました。

また、議会報告会について協議しました。日程としまして、5 月 21 日（木）・

22日（金）・23日（土）の3日間で、時間は午後7時30分～午後9時30分の開催とし、会場は町内6会場としました。説明内容としましては、3月定例議会に提案された、21年度予算や補正予算、一般質問、委員会活動等を説明し、意見等を集約するように決めました。

4月24日午前9時より第1委員会室において、委員全員出席のもと委員会を開催しました。竹山町長あいさつの後、議会報告会の各役割分担をし、町内全戸への配布チラシと区長依頼文の印刷等の作業をしました。その後、平成21年第2回（6月）定例議会の会期および日程について、審査決定しました。

また、5月15日午前9時より第1委員会室において、委員全員出席のもと委員会を開催しました。議会報告会について最後の打ち合わせをしました。タイムスケジュールや個々の役割を詳細に決めました。特に、一般質問での夜間議会や有線放送での生中継について住民皆さんに意見を聞くこととしましたが、5月20日に県南部に新型インフルエンザの患者の2例目が出たということから、急でしたが、議会報告会は中止にしました。また、臨時議会の議案書は事前に配付していただきたいと要望もあり、執行部に申し入れをしました。

5月25日午前9時より第1委員会室において、委員1名欠席のもと委員会を開催しました。執行部より竹山町長、川部総務政策主監、松瀬総務課長の出席を求め、町長あいさつの後、平成21年第3回臨時議会に提出される提案事件について説明を受けました。

今回提案される案件は、条例改正2件、専決処分の承認1件の計3議案であります。本委員会は、会議録署名議員の指名について、会期および審議の日程について、提出議案の処理について審査決定しました。

6月1日午前9時より第1委員会室において、委員全員出席のもと委員会を開催しました。執行部より竹山町長、川部総務政策主監、松瀬総務課長、川嶋行財政係長の出席を求め、町長あいさつの後、平成21年第2回定例会に提出される提案事件について説明を受けました。

今回提案される案件は、条例の制定及び一部改正4件、一般会計・特別会計の補正予算2件、規約変更1件、報告2件の計9議案であります。本委員会は、会議録署名議員の指名について、会期および審議の日程について、提出議案の処理について審査決定しました。

議会開会中の6月10日午前9時より第1委員会室において、委員全員出席のもと委員会を開催しました。執行部より竹山町長、川部総務政策主監、松瀬総務

課長、川嶋行財政係長の出席を求め、町長あいさつの後、追加議案として、条例改正3件、一般会計・補正予算1件、人事案件1件の計5議案の説明を受け、議案の処理について審査決定しました。

続いて、一般質問12問について、それぞれ協議しました。今回の一般質問は、午後1時から開催し、8人12問を議員がすることに決定しました。

以上、議会運営委員会報告とします。なお、本委員会は引き続き閉会中も調査活動をしたいと委員全員で決めておりますので、議長よろしくお取り計らいを下さいますようお願いいたします。

○議長（寺島健一） 次に、総務産業建設常任委員会委員長、山田義明議員。

○総務産業建設常任委員会委員長（山田義明） 報告します。総務産業建設常任委員会所管事務調査報告。

平成21年6月19日

委員長 山田 義明

本委員会は5月12日午前9時より委員全員出席のもと所管事務調査として、小西産業建設主監、田中建設水道課長、滋賀県下水道公社吉川英一主任専門員、滋賀県企業庁中部水道事業所伊賀均次長の出席を求め、琵琶湖流域下水道・湖南中部浄化センターおよび東南部上水道供給事業・中部水道事務所馬渕浄水場の施設を視察しました。

湖南中部浄化センターは、びわ湖の水質悪化を防ぐため下水道は欠かせないものと位置づけ、県及び市町で積極的に下水道の整備を進めてきました。その中心は琵琶湖流域下水道であり、当町はこの湖南中部浄化センターで処理しています。

処理場の概要は、計画処理人口は87万8,000人で、平成19年4月の処理人口は、73万9,000人です。現有処理能力は、一日当たり24万2,500 m<sup>3</sup>です。

下水処理の仕組みは、家庭や工場より排出された汚水は、管渠部を通り、浄化センターでスクリーン・ポンプ室に流入してきた浮いたゴミをスクリーンで取り除き、最初沈殿池で沈殿しやすいドロなどの固形物の大部分を沈殿させ、かき寄せて、汚泥濃縮槽に送り処理される。

次の生物反応層では、活性汚泥を加え、空気を吹き込んでばっ気する。この間に微生物は下水中の汚物を食物として繁殖し、汚物はふわふわとした綿毛状になって沈殿しやすくなります。この槽は硝化槽と脱窒槽に別れ、主として有機物と窒素が除去されます。

最終沈殿池では、綿毛状になった活性汚泥は池の底に沈み、きれいな上澄みの水は急速砂ろ過池に、活性汚泥は生物反応層へ返送汚泥として、余分の汚泥は最初沈殿池の汚泥と共に汚泥濃縮槽へ送ります。

急速砂ろ過池では、砂の層を通ることによって、最終沈殿池で除去されなかった浮遊物を取り除かれ、琵琶湖に放流されます。

次に、中部水道事務所・馬渕浄水場は、滋賀県中部地域の飲料水・生活用水は、地下水や河川の伏流水などを水源としてきましたが、人口増加や生活様式の変化などによって水の需要は年々増大し、それぞれの市町で個々の水源を求めることが困難になってきたため、琵琶湖を水源とした安定的・広域的な用水対策が必要となり、琵琶湖総合開発事業の一環として水道用水供給事業を実施しました。

浄水場の概要といたしましては、給水区域は近江八幡市・東近江市・安土町・日野町・竜王町の2市3町です。計画給水人口は20万7,300人です。計画給水量は、一日当たり8万2,700m<sup>3</sup>です。

浄水場のあらまは、馬渕浄水場は琵琶湖を水源とし、近江八幡長命寺町沖の取水口から取り入れられた原水は、導水ポンプにより導水管を通じて浄水場内の着水井に送られ、ここから沈殿地に入ります。

沈殿池では、薬品を注入して機械で攪拌し、浮遊物を凝集させて沈める。この上澄み水をさらに急速ろ過池に入れ、沈殿池で除去されなかった微小な粒子をこの砂の層でこした後、塩素混和池で塩素を注入して消毒し、安全な水にしてから浄水池に貯留する。

貯留された清浄な水は、送水ポンプによって瓶割山の調整池に送られ、一旦貯められて水量や水圧の調整をしながら、自然の流れを利用して市や町の配水池へと送水されています。

本委員会は、引続き午後1時半より第1委員会室において、委員全員の出席のもと会議を開きました。青木副町長、川部総務政策主監、小西産業建設主監、松瀬総務課長、田中建設水道課長のほか担当職員の出席を求め、調査を行いました。

所管事務調査内容。1. 集中改革プランの状況について。平成16年度を基準年として、行財政改革集中改革プランに取り組んでいる。職員の定数管理、民間委託、職員の手当・給与、経費の見直し等に取り組み、平成20年度では歳入・歳出での財政効果は3,700万円でありました。

平成21年度の主な取り組み予定は、薬師地先16haの町有地の活用検討、交竜地まち倶楽部の設置・まちづくり見聞特派員レポート事業の創設、自治会の健

康診断で課題の洗い直しを実施、職員の人事考課の試行等です。

2. 交通対策検討委員会について。竜王町における道路交通について、竜王インターチェンジおよび周辺道路の交通渋滞や安全確保、広域的な産業振興、物流コスト削減、CO<sub>2</sub>削減等に対する協議および対策を進めるため、「竜王インターチェンジ関連道路整備検討協議会」が設置され、その報告を受けました。

運営や協議について。この3月30日告示の協議会設置要綱に則り、運営が進められています。協議会では、町内の人や物の流れがスムーズになるための交通網の検証及び対策、道路改良工事計画の策定、その他竜王インターチェンジ関連道路に関する協議と調整を行います。

4月27日に第1回目の会合を開き、役員選出や資料により現況の説明を実施しました。まずは計画交通量を出すため、交通量調査を5月から6月中に実施の予定です。

本委員会は、所管事務調査を6月12日午後1時半より第1委員会室において、委員全員の出席のもと会議を開きました。竹山町長、小西産業建設主監、井口課長心得のほか各担当職員の出席を求め、調査を行いました。

所管事務調査内容。1. 産地の取り組みについて。生産者の顔が見え、消費者との話ができる対面販売方法による場を提供することが、地域の農産物の振興にもつながり、生産者が取り組むべきことや消費者が望んでいることを明らかにすることになる。

イ. 地域の食材を使う取り組みとしては、蕎麦打ち体験、地元産大豆・もち米を利用した醤油・あられ・おかき等の製造販売、地元野菜・果実を用いた商品開発としてジュース・ジャム・クッキー、また、地場牛乳によるアイス・チーズ、そして、学校給食での環境こだわり米の19年使用実績は1万1,300Kgでありました。

ロ、町内において生産された主な農産物の栽培面積は、小麦214.7ha、そば27.8ha、黒大豆101ha、環境こだわり水稻340.7haでありました。

ハ. 野菜栽培新技術実験圃設置事業における成果につきましては、3人の方がメロン・キュウリ・トマトと異なる栽培に取り組み、実証圃での収穫を確証されました。育苗箱使用の取り組みやすさはあったが、取り組んだ施設の老朽化による雨漏れで、メロンは病害虫が多発した。また、トマトでは3品種を作付たことにより、肥培管理が十分にできなかったとの反省すべき点もありました。

ニ．有害鳥獣に係る現況。最近、以前には出沒していなかったアライグマ・ハクビシンによる被害が出ました。イノシシは山林の、近隣の田畑に年々被害が拡大し、有害鳥獣の申請数・捕獲数も増え、平成20年度で17件の申請と50頭の捕獲数となりました。また、20年度はアライグマが町内で初めて3頭捕獲されました。捕獲器は猪用に5基、アライグマ・ハクビシン用に3基を新たに購入したということです。

3．経済対策の進捗状況。住宅リフォーム促進事業の受付状況は、今月の10日時点で30件中21件がされています。新車購入促進事業受付状況は、今月の10日時点で100件中28件の申請がありました。

4．ふるさと雇用再生特例推進事業は、次の各事業で各々1名の雇用をしています。観光案内事業は、みらいパークに委託し、道の駅において観光案内を行うとともに、観光ルート企画、情報発信を行う。教育支援教室事業も委託し、社会的不適応を起こしている幼児・児童・生徒および青年への療育・教育的支援を行い「教育支援教室」を実施します。

5．緊急雇用創出特別推進事業は、町道等管理事業・アグリサポート支援事業・小1すこやか支援員事業・雪野山保全整備事業があり、雇用人数は10人で、雇用期間は約半年間である。雇用形態は、町道等管理事業以外は委託にて実施します。

なお、本委員会は引き続き閉会中も調査活動を続けていきたいと委員全員で決めていますので、議長よろしくお取り計らい下さいますようお願いいたします。以上でございます。

○議長（寺島健一） 次に、教育民生常任委員会委員長、圖司重夫議員。

○教育民生常任委員会委員長（圖司重夫） 教育民生常任委員会所管事務調査報告。

平成21年6月19日

委員長 圖司 重夫

本委員会は、去る4月27日午前11時50分より第1委員会室において、委員全員出席のもと執行部より竹山町長、岡谷教育長、赤佐教育次長の出席を求め所管事務調査を行いました。

1．武道交流会館について。2月25日の教育民生常任委員会所管事務調査において委員より出された意見および利用者団体からの意見をもとに、武道交流会館の計画図面を一部修正したものが提示されました。修正されたものは、屋根部分の「あかりとり」が削除されたこと、玄関・ホールおよび通路を経て更衣室に

入れること、延べ床面積が902.30㎡と約40㎡広くなったことなどです。

「たたみ」については、随時、新しくしていきたいとの意向です。

2. 幼稚園預かり保育について。本年4月より試行されている預かり保育の状況が報告されました。預かり保育の園児数は、4月20日時点で4歳児・5歳児合わせて、竜王幼稚園が25名、竜王西幼稚園が16名です。5月以降、両幼稚園で4歳児の預かり保育が15名増える予定です。保育時間は、給食のある日が13時から16時まで、給食のない日が11時から16時までとなっており、子供たちの反応は「楽しい」とのことです。保護者については、過半数がフルタイム就労ではないが、パート勤務されている方もあり、今後、家庭訪問等により状況把握、問題点を探っていきたいとのことです。

委員からの要望として、園児の休憩（睡眠）の場所を確保して欲しい。

本委員会は、去る6月8日午後1時より竜王町内の施設5ヶ所の現地視察、および第1委員会室において委員全員出席のもと執行部より、竹山町長、岡谷教育長、赤佐教育次長、富長学務課長、田邊生涯学習課参事、山添住民福祉主監、吉田福祉課長の出席を求め、所管事務調査を行いました。

現地視察5ヶ所のうち竜王町保健センターおよび町民グラウンドは、来る6月11日の本会議において追加議案として上程される「1. 竜王町町民グラウンドの設置および管理に関する条例を廃止する条例」・「2. 竜王町議会の議決に付すべき公の施設の廃止または長期かつ独占的利用に関する条例の一部を改正する条例」・「3. 竜王町使用料徴収条例の一部を改正する条例」に関連することから、事前調査を行ったものです。

1. 竜王町保健センター。介護予防機能を加えた多世代交流型拠点として施設の改修整備がなされたことにより、貸し館等の利用を廃止するものです。こども広場に設置された健康増進のための器具について説明を受けました。

2. 竜王小学校。低学年棟の屋根防水修繕工事の状況および男子女子トイレ等を視察しました。

3. 竜王中学校（武道交流会館建設予定地）。本委員会において、計画図面の段階で3回にわたり調査を実施しました武道交流会館の建設予定地を視察。現在は更地の状態で建築確認申請中です。

4. 町民グラウンド（鵜川）。社会福祉法人「やまびこ福祉会」が町民グラウンド北側に第2グループホームの建設を計画されているのに伴い、現地視察を行いました。町民グラウンドについては、整備以来、四半世紀が経過する中で、岡

屋地先にドラゴンハットやテニスコートが整備され、本施設の利用実態を見ると減少傾向にあり、町有地の有効利活用を図る観点から、やまびこ福祉会の要請を受け入れたものです。

5. 多世代交流型高齢者運動効果推進拠点施設（運動公園内）。施設の現場工事の進捗状況について視察を行いました。高齢者の運動習慣の日常化を推進することにより、日常生活に必要な能力の維持および運動機能の向上を図り、あわせて多世代との交流を目的とするもので、建築面積約235㎡内にスポーツジム・スタジオ等が設置され、本年10月1日より供用開始の予定です。現在、基礎を含む鉄骨部分がほぼ完了した状況です。

委員会での主な質疑応答は、問 町民グラウンドに予定されている第2グループホームへの入所希望者はおられるのか。答 3～4人の方が、すぐにでも入りたいという意向を持っておられます。

問 第1グループホームはソーラーパネルの設置により光熱費を安くされているが、第2グループホームも設置されるのか。答 国の経済対策による支援もあることから、現在検討中です。

問 武道交流会館の畳は、全部新調してはどうか。答 現在のところ、畳を全部新しくすることは考えておりません。もう少し待っていただきたい。

以上、教育民生常任委員会の所管事務調査報告といたします。なお、本委員会では引き続き、閉会中も調査活動を続けていきたいと委員全員で決めておりますので、議長よろしくお取りはからいますようお願いいたします。

○議長（寺島健一） ただいま各常任委員長より、それぞれ報告がございました。

この際一括して、委員長報告に対して質問がございましたら発言願います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ないようでありますので、お諮りいたします。

各委員長より申し出のとおり、所管事務調査等を閉会中も継続して行うことにいたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ご異議なしと認めます。よって、各委員会とも閉会中も所管事務調査等の活動を行うことに決定いたしました。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第11 議員派遣について

○議長（寺島健一） 日程第11 議員派遣についてを議題といたします。

お諮りいたします。会議規則第119条の規定により、お手元に配付のとおり議員を派遣することにいたしたいと思っております。なお、緊急を要する場合は議長においてこれを決定いたしたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（寺島健一） ご異議なしと認めます。よって、本件はそのように決定いたしました。なお、派遣された議員は、派遣の結果を議長に報告いただくようお願いいたします。

以上で本日の議事日程は、全部終了いたしました。

この際、町長より発言の申し出がございますので、これを認めることにいたします。竹山町長。

○町長（竹山秀雄） 平成21年度第2回竜王町議会定例会の閉会にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本定例会は去る6月8日に開催させていただき、数多くの議案を提出いたしました。今日まで12日間の長期にわたり、それぞれの議案に対しまして連日各委員会において慎重なるご審議を賜り、本日すべての議案を可決、ご決定をいただきましたことに対し厚く御礼を申し上げます。

開会のごあいさつでも触れさせていただきましたが、国内景気は底入れになり、回復への基調が見られるようになりつつあるとの内閣府の月例報告ではありませんものの、滋賀県では有効求人倍率が過去に例を見ない厳しい事態であり、依然として低迷の感は否定出来ないものであります。雇用の問題に関しましては生活に直結する内容であるだけに、行政としましても住民の暮らしを守るための基本的な取組事項であると考え、町内企業、商工会他関係機関とも、しっかりと連携致しながら進めてまいりたいと考えております。

また、一般質問をいただきました『土産土法』につきましては、町内の皆さんが知恵を出され、何かに向かってチャレンジの気持ちを抱いて下さる動機づけが、私の基本的な思いであります。皆さんそれぞれにお仕事や自治会における役割等において、工夫を凝らして改善されたり、物づくりにおきましては、わずかなことでありましても、付加価値を高めるようにお取り組みいただいている中に、地域としての活性が生まれてくるものと考えているところでございます。いずれにいたしましても、明日の竜王町に根付く、そして息の長い、住民の心の中で、常に思いが寄せられ、底流となるように進めてまいりたいと考えているものであります。

行政執行、行政経営におきましては、1つの方向・方針に向い、自分たちの部門では何を受け持たねばならないのか、また、何ができるのかをしっかりと認識し実行すること、また、一職員にありまして「自分にできること」、「自分がやらねばならないこと」に積極的に立ち向かって欲しいと思っています。言わば、三角形ブロックが積み上げられていくような姿が、『土産土法』のあり様だと思っているところでございます。

さて、6月16日には首相の諮問機関であります地方制度調査会が、「政府主導の平成大合併は、平成22年3月末日をもってひと区切りとする」という内容の答申を麻生総理に提出いたしました。市町村の再編は区切りがつき、平成大合併は今年度で終わるということとなります。県下におきましては、湖北地域の6町と長浜市が合併されますし、近江八幡市と安土町も合併されることがほぼ確実となっていますので、現在13ある町が年度内に6つになるという状況でございます。

かかる状況下であり、竜王町として行政経営をいかに取り組んでまいるか、その責任の重大性を噛みしめ直しているところでございます。申し上げておりますとおり、職員が一丸となって行政力を上げていくのはもちろんのこと、住民の皆さんにもそれぞれ役割と責任をしっかりとご認識いただいて、地域力を高め、竜王町全体が明るい明日に向かって動き出すようになることが一番重要な要素と思っています。

さて、会期中は、各委員会をはじめ一般質問で貴重なご意見を受け賜りました。中でも、竜王インター近くのアウトレットパークも、7月に入りますといよいよ建物の建築工事が開始され、概要が明らかになってまいります。皆様にご心配いただいております交通問題に対しましても、考えられる社会環境の変化に対しましても、全力で当たってまいる覚悟でございます。議員の皆様方には、旧に倍するご指導・ご助言・ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。どうかよろしくお願い申し上げます。

梅雨が明けますと、夏本番の暑い日がやってまいります。1カ月もいたしますと子ども達が待ち望んでいる夏休みに入りますが、海や山へ一緒される機会も多くなろうかと存じますが、くれぐれも交通事故や犯罪にあわれませぬようご注意いただきますようお願いいたします。

併せまして、国内ではまだ新型インフルエンザに対し警戒が必要な時でもありますので、ご自愛下さいまして、元気にこの夏を乗り切っていただきたいと念ず

るものでございます。議員の皆様方のご健康とご活躍を心よりご祈念申し上げます。閉会のごあいさつとさせていただきます。どうもありがとうございました。

**○議長（寺島健一）** 閉会にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

今定例会は、去る6月8日から本日までの12日間にわたり開会いたしましたところ、議員各位におかれましてはご多用の中、連日にわたりご出席賜り、提案されました重要な議案について慎重なるご審議をいただき、大変ご苦労さまでございました。また、執行部におかれましては、この間、適切なる対応をしていただきありがとうございます。議員各位ならびに執行部各位のご協力に対しまして、厚くお礼申し上げます。本会議また委員会において各議員から述べられました意見や要望事項については、特に考慮され、執行の上で十分反映されますようお願いする次第であります。

さて、地方制度調査会は、1999年から国主導で推進してきた「平成の大合併」について、現行の市町村合併特例法の期限の来年3月末で打ち切るとした答申が出されました。議会合併調査特別委員会においても、1年9カ月にわたり調査研究に努められ、合併をめぐる諸情勢を見極めながら、合併する、しないを別に、当面、地域振興や活性化に向け自律のまちづくりを目指す、意見集約・報告されました。

政府は6月の月例経済報告で、景気の基準判断から「悪化」という表現を7カ月ぶりに削除し、「景気底打ち」を宣言しました。ただ、先行きについては、「雇用情勢が悪化する中で厳しい状況が続く」と判断されております。厳しい状況が続いていることは否めませんが、燃費性能の高いエコカーへの買い替えを促す補助金の受付が本日より始まり、エコカー減税との組み合わせによる販売の底上げに期待が寄せられています。

滋賀県は、今後10年間の財政収支見通しを、社会保障費の増加や造林公社の債務返済などで歳出が膨らみ、2018年度の財源不足は最大470億円に達すると見込んでいると明らかにしました。

このような中、厳しい状況ではありますが、平成22年8月に大型商業施設アウトレットパークが開業に、タウンセンター商業施設が22年度末にと動き出しており、大切な時期でもあります。一方では、インター周辺の交通渋滞が心配されております。インターチェンジ関連道路整備検討協議会で、将来的な展望も含め道路整備について協議いただいておりますが、時間的な余裕がありません。町執行部はもとより議会においても将来を見据えた判断が求められており、なお一層

のご尽力を願うものであります。

いよいよ初夏を迎える季節となってまいりました。議員各位ならびに執行部の皆様におかれましては、これからますます暑い日が続くことと存じますので、くれぐれも健康に十分ご留意いただきまして、町政の振興発展のためにより一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げ、閉会のごあいさつといたします。

以上をもちまして、平成21年第2回竜王町議会定例会を閉会いたします。大変ご苦労さまでございました。

閉会 午後2時42分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

竜王町議会議長 寺 島 健 一

議会議員 貴 多 正 幸

議会議員 蔵 口 嘉寿男